

横浜清風高等学校 3 年生のみなさまへ

先日は、講演のお時間をいただき本当にありがとうございました。

私は普段、就職活動をしている大学生へ会社説明をする仕事をしています。高校生のみなさんの前で話すのは初めてで、すごく緊張していましたがうなずいてメモしながら聞いてくれてとても嬉しかったです。提出してくれた感想文には全て目を通しました。私たちが取り組んでいる事業や地域貢献について、しっかり理解してくれていて本当に驚きました。ハックドラッグやウエルシア薬局がどんな存在なのか知ることができ、私自身も勉強になりました。ありがとうございます！高校生のみなさんにとっても、生活に欠かせない存在になれるようにチャレンジを続けていくのでぜひ応援してください！

松野先生に、薬学部を目指している学生さんもいらっしゃると思いました。薬学部での勉強は、薬の構造や効き方、病気の勉強など専門的なことが多く、振り返れば本当に大変だったなと思います。でも、薬剤師として社会に出てみて、あらためて地域貢献度の高いやりがいのある仕事だと感じています。働いていると、毎日のように地域の方が健康の不安を相談に来てくれます。その対応を行い「あなたに相談してよかった。こんなに体調が良くなったよ。また相談に乗ってね！」と言われると、もっと勉強しよう！がんばろう！と思える素敵な仕事です。

生徒さんからご質問を受けた“今はなぜ薬剤師なのに総合職の仕事をしているのですか？”の答えは、「多くの方にウエルシア薬局の地域貢献の取り組みを知ってほしい。そして、ドラッグストアの世の中のイメージを変えたい」と思うようになったからです。元々私がウエルシア薬局に入社したのは「薬剤師として患者様が薬を安心して飲めるようにケアしたい。病気の予防を通して、健康でいられる時間をのばす手伝いをしたい」と考えたからです。しかし、働きだし一般の方のドラッグストアに対するイメージと現状にはギャップがあると感じました。それは就職活動中の学生にとっても同様です。だから、その差を埋めて地域の人がもっと気軽にドラッグストアへ足を運んでくれるようにしたい。そして薬剤師に何でも相談していいんだって思える環境を作りたい。こんな思いで、就活生へ会社の取り組みを紹介し、共感してくださる薬学生の入社までの手伝いをしています。

みなさんも、自分のやりたいことや実現したいことをたくさんイメージして少しずつ近づいてくださいね！一歩ずつ歩いていけるように、心から応援しています！！

今回は、貴重なお時間をいただき本当にありがとうございました。

ウエルシア薬局株式会社
高橋